



2024年9月12日

各位

会社名 ジャパンM&Aソリューション株式会社
(コード番号：9236 東証グロース)
代表者名 代表取締役社長 三橋 透
問合せ先 取締役管理部長 河合 寿士
(TEL.03-6261-0403)

2024年10月期 通期業績予想の修正（下方修正）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年12月14日に公表いたしました2024年10月期通期業績予想につきまして、以下のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2024年10月期 通期業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2023年12月14日発表）	百万円 913	百万円 245	百万円 245	百万円 171	円 銭 119.52
今回発表予想（B）	652	17	17	10	6.78
増減額（B - A）	△261	△228	△228	△161	
増減率（％）	△28.6	△93.1	△93.1	△94.2	
（ご参考）前期実績 （2023年10月期）	752	176	168	125	104.02

2. 修正の理由

当社はM&Aのアドバイザー事業を営んでおり単一のセグメントであります。2024年10月期の当初計画でのM&A成約組数は、通期で92組を見込んでおりました。第3四半期時点での成約組数は41組に留まっており、当初計画から大幅に進捗が遅れております。進捗が遅れた主な要因としては、少人数の組織体制の中で、M&Aアドバイザー退職に伴う案件の引継ぎ等で進捗が遅れたこ

とによるものであります。成約組数の進捗を回復するためM&Aアドバイザー人員の採用を進め、アドバイザー契約獲得においては、第1四半期は低調であったものの、第2四半期から巻き返しを行っており第3四半期時点でのアドバイザー契約獲得累計は、267件と前年同四半期比54件の増加となりました。

しかしながら、M&Aアドバイザーを採用してから戦力化するまでの期間、アドバイザー契約の獲得から成約に至るまでの期間、足元の案件進捗状況を加味した結果、通期での成約組数は63組となる見込みです。当社のM&Aアドバイザーサービスの報酬体系は、譲渡希望企業と譲受希望企業の間で譲渡成立時に受領する成約報酬とアドバイザー契約に基づき譲渡希望企業から受領する月額報酬から構成されており、成約報酬が売上高の9割を占めております。そのため、成約組数の減少は売上高に直接影響するため、売上高は当初計画を下回り652百万円での着地となる見通しです。売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益は上表の通り前回発表予想を下回る見通しとなります。

(注) 本資料に記載の業績予想見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、今後の様々な要因によって結果が異なる可能性があります。

以上